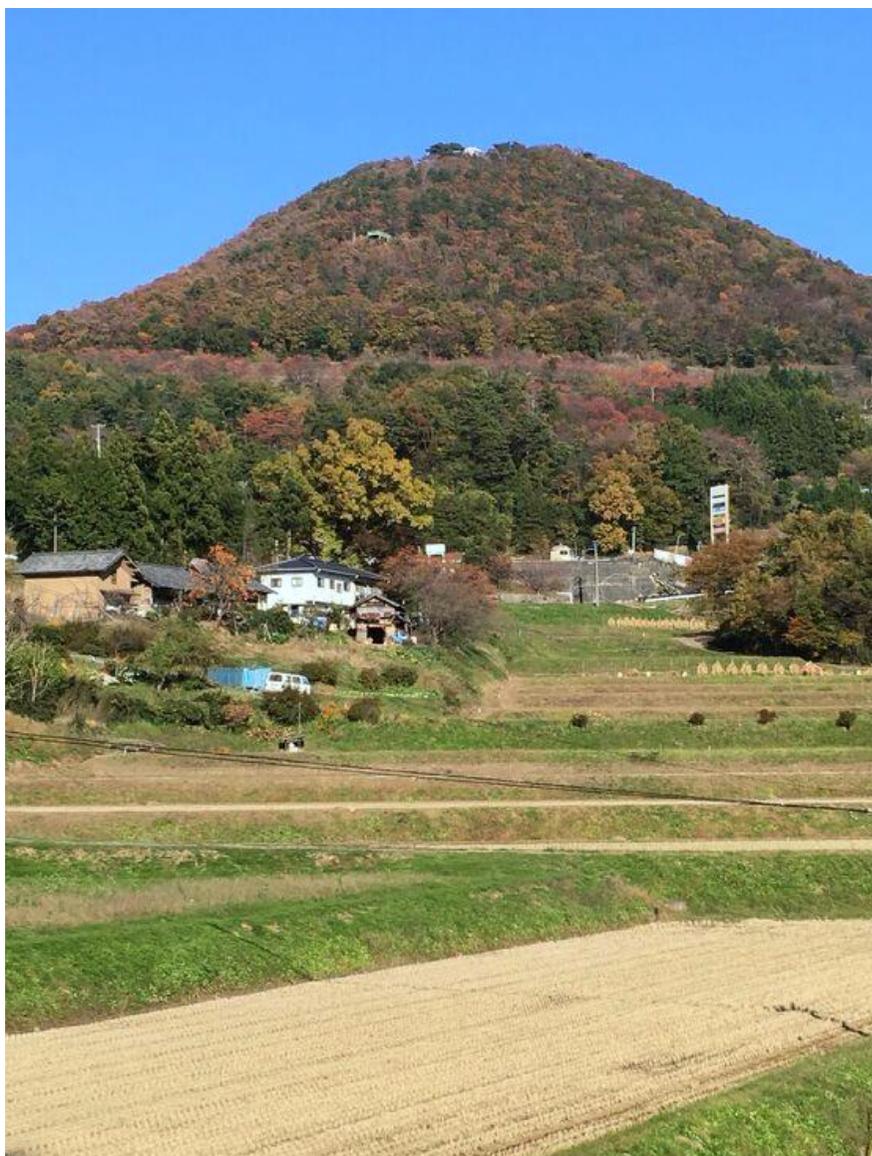


NPO やすらぎの郷 いいの

安心して住み続けられるまちをつくりたい！

ふるさとの山はありがたきかな・  
啄木歌集より



## みんなの広場



### 草むしりは根っこから

朝倉健さんから頼まれたのがきっかけで、もう3年”草取り”を専門にやらせてい



ただいています。腰を守るためにサロンエプロンのひもをギッチリ巻くと長時間でも大丈夫ですが、最近は年齢のせいかわたしはとくに疲れます。半日がせいぜいです。

仕事は「手速く、ていねいに」がモットーです。草は上をむしるだけではなく、土をひっくり返して根っこからとるようにしています。そうするとすぐには生えてこないからです。

色々な場所で作業をしています。時間がかりそうな時は、トイレと休憩時間の確保を前もってお願いできればと思っています。

終わって「又、頼むぞい」と言われるとうれしいもので、まだまだ頑張ろう！という気持ちになります。

<生活支援ボランティア

伊藤 桂子>



### 猫の介護を通して思うこと

私の家には20年一緒に暮らしているネコがいます。名はブッコ、猫の年にしたら100歳近いのではと思います。若い時はネズミとりが上手で時にはキジもとってきたことがあります。

夏前頃から食欲が無くなり、夏を越せるか心配しましたが、涼しくなったこともあり、何とかもったようですが、日中は箱の中、夜は私の布団の中と一日中寝ています。

私も夫を亡くして10年近くになります。ブッコには私の精神安定剤として随分助けられました。私も鳴き方でブッコばあさんが何を言いたいのかほぼ理解できます。

猫を通していずれ我が身、側に寄り添う者がいるということは、とても心強いことだと思います。

“やすらぎの郷”の皆様をとても頼りにしている方々が大勢いると思います。ご自分達のお身体を大切に、その方々に寄り添い安心させて下さい。

<生活支援ボランティア

朝倉 千津>



本人直筆

# ごあいさつ

事務局長 齋藤 憲芳

平成29年6月9日の総会にて理事として承認いただいてから半年、8月1日の事務局長就任から4ヶ月が経とうとしています。多くの皆様には、遅ればせながら、本会報をもってご挨拶させていただきます。

私は、昨年6月末日に37年勤務した監査法人を62歳で定年退職しました。退職後は、これまでお世話になった地域への恩返しと、実家の農業の手伝いをしながら過ごそうと考えていました。町内会長、交通安全協会や水利組合の役員等、可能な限りの活動を目指していました。そんな中、今年の5月上旬に事務局長の朝倉健さんが急逝されました。そしてNPOの事務局長の後任としての依頼がありました。これまでに、様々な場面でお世話になった方々からの要請もあり、少しでもお役に立てればとの思いからお引き受けしました。

朝倉健さんの後任ということですが、朝倉さんは飯野町社会福

祉協議会時代からのベテランであり、法人運営の中心的存在でした。その後任としては力不足ですが、今後朝倉さんに近づけるよう頑張りたいと思います。

ケアマネジャーやヘルパーさんの会話に出てくる専門用語等がわからないので、基礎知識を得るべく、現在、介護職員初任者研修を受け始めました。9月から3カ月間、合計130時間の研修です。少しでも現場で活動する職員のスムーズなバックアップができればと思います。

現在の介護は、「利用者中心介護」が大事であると言われてますが、現場では様々な環境下であり、難しいことなのだと考えさせられます。個人的には、自身の母親の介護を通じて研修・実践する日々です。これらを通じて、地域の皆様のためにも少しでもお役に立てるように励んでまいりたいと思いますので、どうぞ宜しくお願いします。



# <安心して住み続けられるまち リレートーク その1



## 高齢者社会に思うこと

定年退職（60歳）の年齢を過ぎて思うことがあり、筆をとりました。若い頃できたことができなくなってしまった事、時折、名前が思い出せないことがあった事など、度重なる年齢を考えてしまいます。

私たちが過ごしてきた社会は、核家族化を生み、個人主義を良しとした、社会現象を作りました。このような社会において、高齢者となる事の不安を感じます。互いに相手の事を考え言葉を掛け合う事の大切さ、困った時の手の差しのべ方など、その場、その時の対応の必要性

を考える事が多くなりました。

政治・制度的にも、高齢者が、地域社会において独立して生活していく困難さを感じます。こんな社会において地域社会としての、各人への「言葉掛け」「みまもり」『手の差しのべ方』の必要性と共に、相手に対し感謝する心が大切だと改めて考えています。

“人として、出来ることを、出来る範囲で 少しずつ！”

新村 章



生活支援ボランティア・  
ホームヘルパー募集！



NPO やすらぎの郷いの

福島市飯野町字前川 1 6

TEL 024-563-4804

ホームページ <http://yasuraginosatoiino.jp/>

一口一言

11月、収穫祭、文化祭の時節！  
人々と諸作品の賑わい、秋の実りのふるまいで…まちにホットな気分が広がる。里山の彩りも楽しみながら、当NPOもともに元気な冬を迎えたい (S)